

人権教育に関わる年間指導計画 平井小5年

人権教育に関わる年間指導計画作成のための方針

考え方

- 児童一人ひとりの成長・発達と自己実現の達成を図る。
- 望ましい人間関係を育て、他の人を思いやる心と態度の育成に努める

- 各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間において、社会性や豊かな人間性を育むために、様々な体験活動を取り入れた授業を展開する。
- 生き物や栽培活動を通して、命の尊さや収穫の喜びを体験できるようにする。
- 一人ひとりの個性や能力を生かし、学級の一員としての存在感をもつことができるようにする。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける		自分の大切さを認め、自己肯定感を高めることを中心とした指導		他の人の大切さを認めることを中心とした指導				互いのよさを認め合うことを中心とした指導			
	児童相互の関係を把握する。				児童相互で友だちのよいところを見つけ合い、認め合い、紹介し合う。							
各教科	国語： 話す・聞く活動を通して互いのよさを認め、学び合う学習活動をする。											
	理科：生命のつながり 植物の成長・誕生のふしぎ				算数：自分の考えを発表し合い、他の違う考え方のよさに気づく。				書写：書き初め		国語：大造じいさんとガン	
	家庭科：家庭の仕事					体育：心の健康						
	外国語活動：外国語を通じて言語や文化に触れ、コミュニケーション能力を養う											
道徳	個性の伸長、礼儀、伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度	規則の尊重、公正・公平・社会主義、よりよく生きる喜び	友情・信頼、家族愛・家庭生活の充実、希望と勇気・努力と強い意志、生命の尊さ	正直・誠実、勤労・公共の精神	真理の探究、国際理解・国際親善、善悪の判断・自律・自由と責任	公正・公平・社会主義、感動・畏敬の念、友情・信頼、よりよい学校生活・集団生活の充実	自然愛護、感謝、節度・節制、伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度	公正・公平・社会主義、節度・節制、自然愛護	家族愛・家庭生活の充実、真理の探究、規則の尊重	善悪の判断・自律・自由と責任、生命の尊さ、親切・思いやり、希望と勇気・努力と強い意志	国際理解・国際親善、相互理解・寛容	
総合的な学習の時間	守ろう！地球のすてき大作戦				自分について考えよう(ひらいらミナル)				ウィンタースクール			
特別活動	たてわり班活動								たてわり班活動 遊びをリードしよう			
	ユニセフ募											
	6年生を送る会											
その他	読み聞かせボランティアによる朝の読み聞かせ(1ヶ月に1・2回)											
	保護者会	学校公開 セーフティ教室	個人面談	引き渡し訓練	運動会	学校公開 道徳授業公開講座	学校公開	学習発表会	保護者会			